



## ラック取り付け手順

安全および配線の情報については、ラック・キャビネットに付属している資料をお読みください。サーバーをラック・キャビネットに取り付ける際には、以下の事項をよくお読みください。

- サーバーをラック・キャビネットに取り付けるには、複数の人員が必要です。
- 室内の気温は 35°C 以下になるようにしてください。
- 通気口をふさがないようにしてください。通常は 15 cm 程のスペースを空けると空気がよく循環します。
- サーバーは、ラック・キャビネットの下部から順に上の方に向かって取り付けるよう計画してください。
- ラック・キャビネットの下部には、最も重量のある装置を取り付けてください。
- ラック・キャビネットにインストールされたサーバーの上部または下部に、オープン・スペースができないようにしてください。サーバー・コンポーネントへの損傷を防止するために、常に、ブランク・フィラー・パネルを取り付けてオープン・スペースをカバーし、空気がよく循環するようにしてください。
- ラック・キャビネットから同時に複数の装置を引き出さないでください。
- すべての電源コードは、正しく配線され、接地された電気コンセントに接続してください。
- ラック・キャビネットに複数の装置を取り付ける場合は、電源コンセントの過負荷を防止するための予防措置を講じてください。
- このキットのスライド・レールは、IBM® ラック・キャビネットに取り付けるために正しい長さに調整済みで、他のラック・キャビネットに使用する場合のため調整可能です。
- スライド・レールは、ラック・キャビネット・フランジに正しく取り付けられるように RIGHT/FRONT および LEFT/FRONT とマークされています。



装置を持ち上げるときは、安全に持ち上げる方法に従ってください。



≥18 kg



≥32 kg



≥55 kg

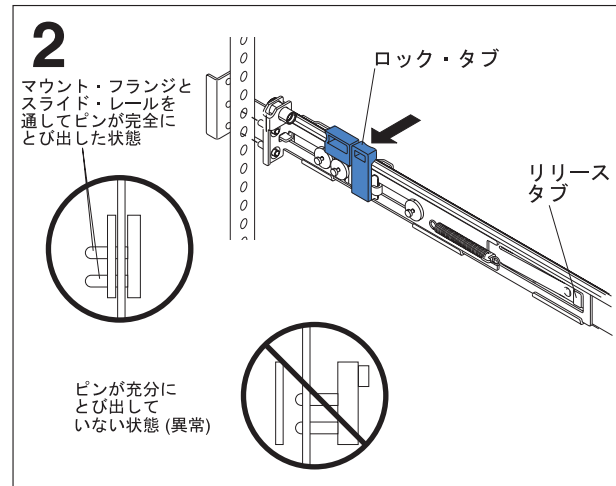
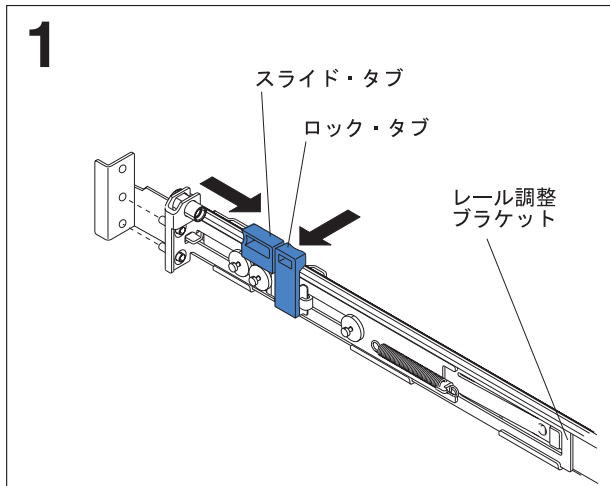
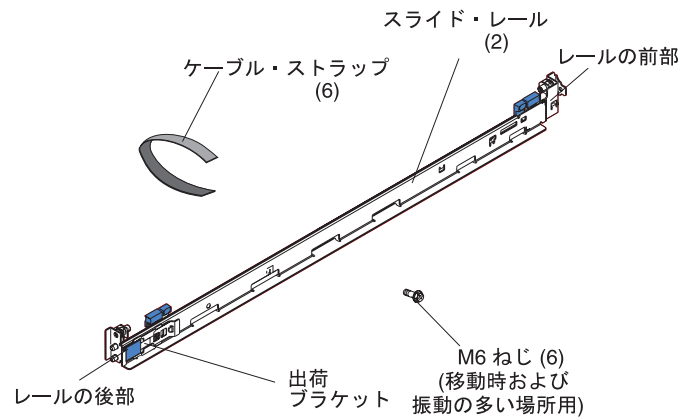


ラックに取り付けられた装置の上に、重量が 50 kg を超す物体を置かないでください。



≥50 kg

ラックにサーバーを入れた状態で移動しない限り、このサーバーを取り付けるのにツールを必要としません。サーバーをラックに入れて移動するときは、プラスのドライバーが必要になります。以下の図は、ラック・キャビネットにサーバーを取り付ける時に必要な部品を示しています。部品が不足または破損している場合は、購入先に連絡してください。



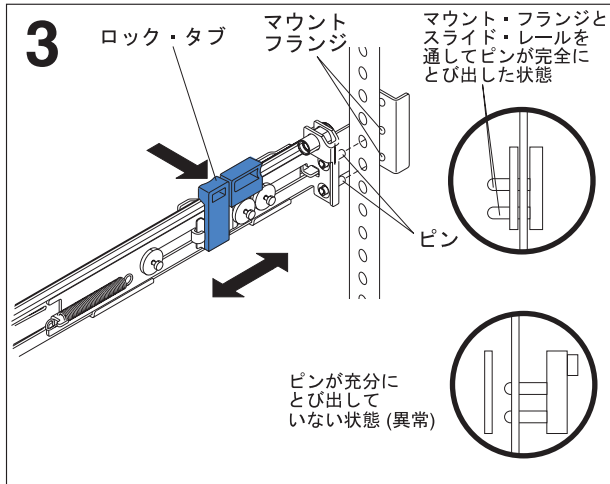
スライド・レールの後部にあるレール調整ブラケットを押して、ブラケットが動かないようにします。次に、ロック・タブとスライド・タブを押して、レール・ロック・キャリアをスライド・レールの前方に向かってカチッと所定の位置に収まるまでスライドさせます。

レール・ロック・キャリアの前部でロック・タブとスライド・タブを押し、スライドの後部に向かってカチッと所定の位置に収まるまでスライドさせます。

**注:** スライド・レールの長さを調整する必要がある場合は、リリース・タブを持ち上げ、スライド・レールからレール調整ブラケットを後方にいっぱい引き出し、レール調整ブラケットが所定の位置にカチッと収まるようにします。

後部レール・ロック・キャリア上のピンを後部マウント・フランジにある穴と揃えます。次に、ロック・タブを押して、スライド・レールの後部を後部マウント・フランジに固定します。

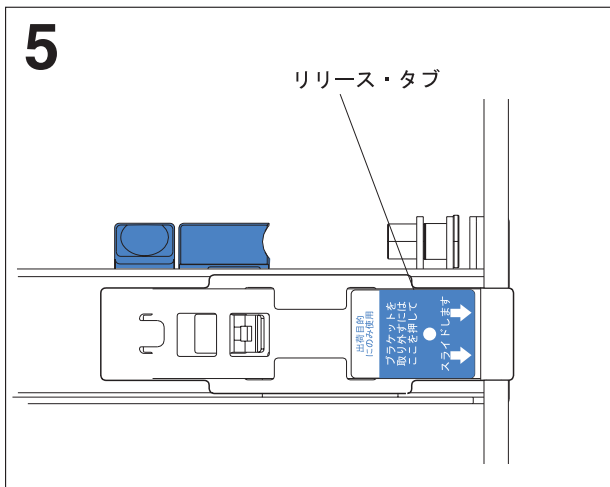
**重要:** ピンがマウント・フランジとスライド・レールを通していっぱい突き出るようにしてください。



前部レール・ロック・キャリア上のピンを前部マウント・フランジに揃えます。レールの長さを調整した場合は、レール・ロック・キャリアをスライド・レールの後部に押し戻し、スライド・レールをマウント・フランジに揃えます。次に、ロック・タブを押して、スライド・レールの前部を前部マウント・フランジに固定します。

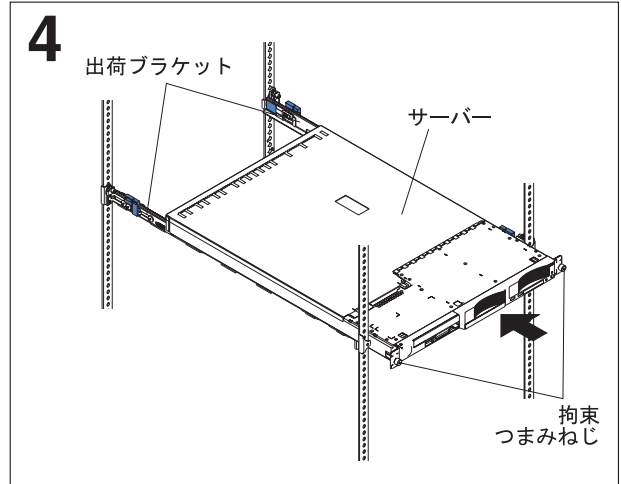
**重要:** ピンがマウント・フランジとスライド・レールを通していっぱい突き出るようにしてください。

もう一方のスライド・レールについてステップ 1 から 3 を繰り返します。



出荷ブラケットに記載されているようにリリース・タブを押し、出荷ブラケットをずらしてスライド・レールから外します。もう一方の出荷ブラケットについて同じことを行います。将来の使用に備えて出荷ブラケットを保管します。

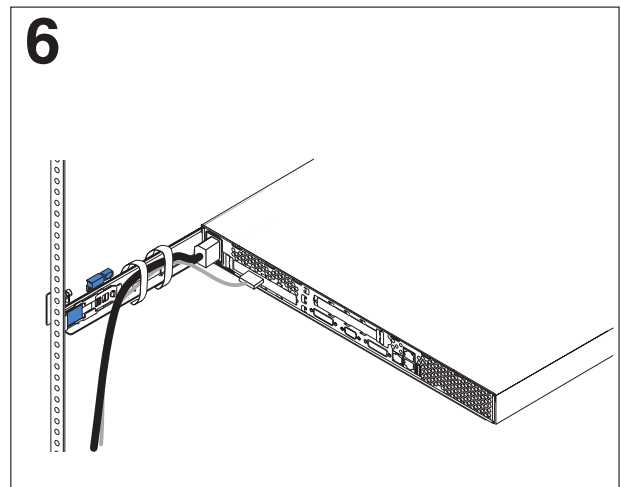
**注:** ラック・キャビネットにサーバーを取り付けたまま別の場所に輸送する場合は、スライド・レール出荷ブラケットを再び取り付ける必要があります。出荷ブラケットを取り付けるには、このステップを逆に行います。



サーバーをスライド・レールに揃え、サーバーをラック・キャビネットに完全に押し込みます。

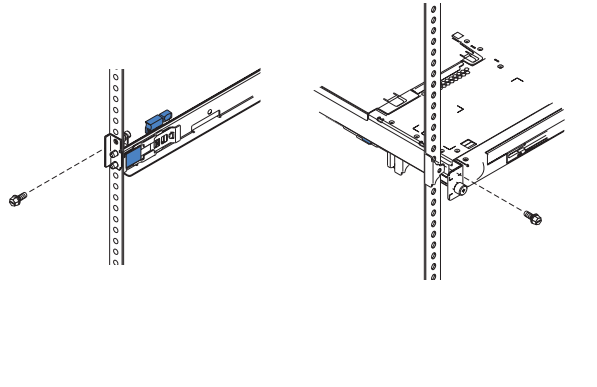
サーバーを前部マウント・フランジに 2 つの拘束つまみねじを使用して固定します。

**注:** 出荷ブラケットが邪魔をしてサーバーがラック・キャビネットに完全に収まらない場合を除き、出荷ブラケットはスライド・レールに取り付けたままにします。出荷ブラケットを取り外す必要がある場合は、続けてステップ 5 に進み、取り外す必要がない場合は、ステップ 6 に進みます。



ケーブルをサーバーの左下隅 (後部から見て) に張り、ケーブル・ストラップを使用して、ケーブルをスライド・レールに固定します。

# 7



ラック・キャビネットにサーバーを取り付けたまま別の場所に輸送する場合は、サーバーをラックに固定する必要があります。必要に応じて、サーバーの後部からケーブルを切り離して、サーバーをラックから 15 cm スライドさせ、各スライド・レールに M6 ねじ (キットに付属) を差し込みます。次に、M6 ねじを使用してサーバーをラック・キャビネットに固定し、ケーブルを再接続します。

出荷ブラケットを取り外した場合は、それをスライド・レールに再び取り付ける必要があります。出荷ブラケットを取り付けるには、ステップ 5 の手順を逆に行います。

サーバーをラックから取り外すには、これらの手順を逆に行います。この説明書は将来の使用に備えてサーバーの資料と一緒に保管してください。

---

部品番号: 90P1667

Printed in China

IBM、e-business ロゴ、および @server は、IBM Corporation の商標です。

© Copyright International Business Machines Corporation 2003. All rights reserved.

© Copyright IBM Japan 2003

(1P) P/N: 90P1667

